

城端スマートICの概要

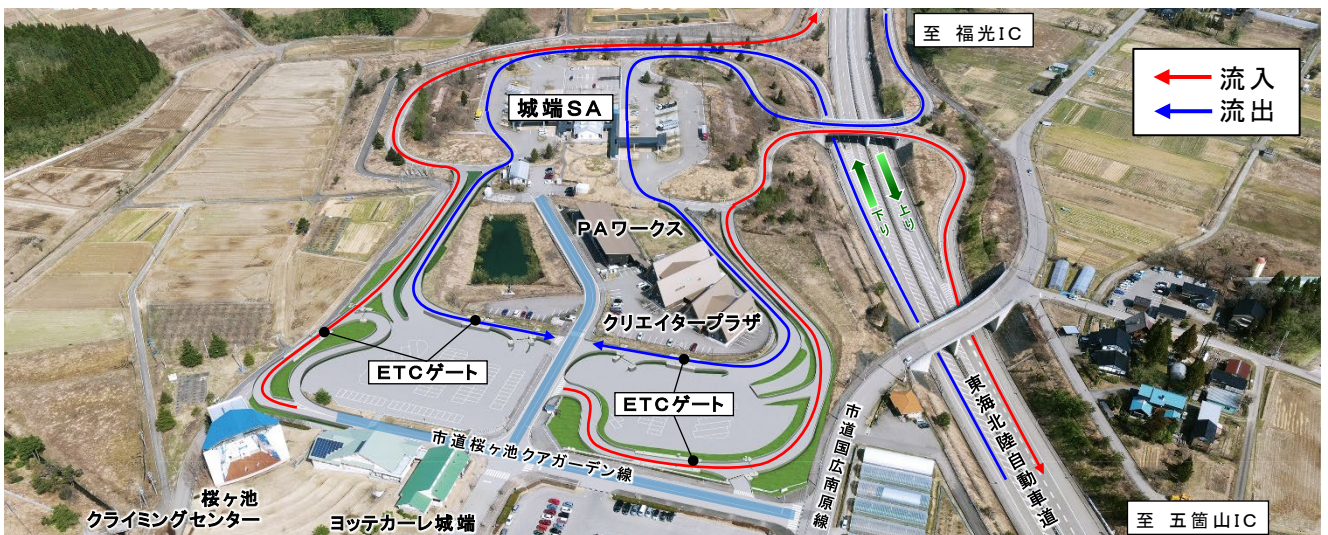
城端スマートICは、ETC専用で、E41 東海北陸自動車道の福光ICと五箇山ICの間に設置されます。城端スマートICの開通により、E41 東海北陸自動車道へのアクセス機能が強化され、様々な効果が期待されます。

位置図



出典：国土地理院 に加筆

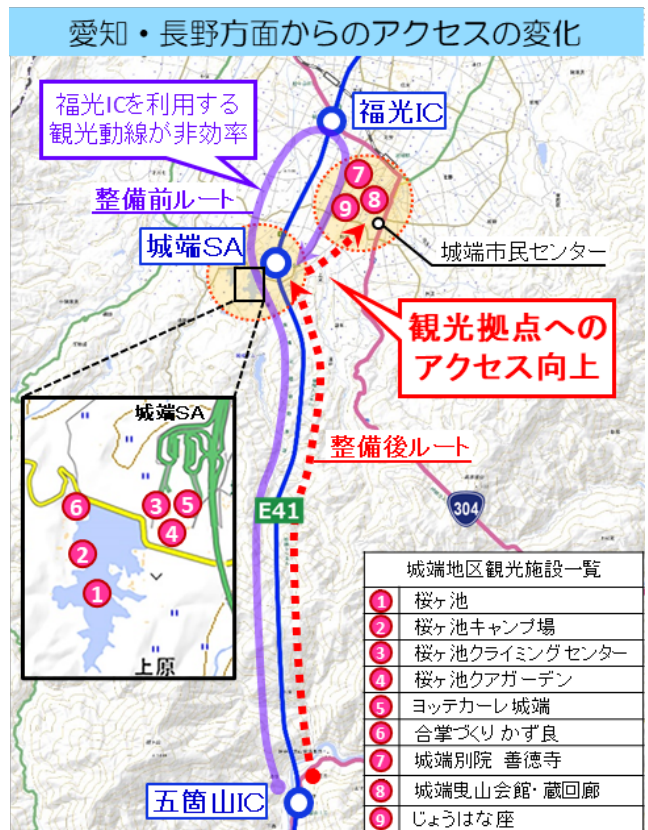
城端スマートIC完成イメージ



期待される効果

○周辺の観光拠点から高速道路へのアクセス向上などによる交流人口の拡大や観光ネットワークの充実

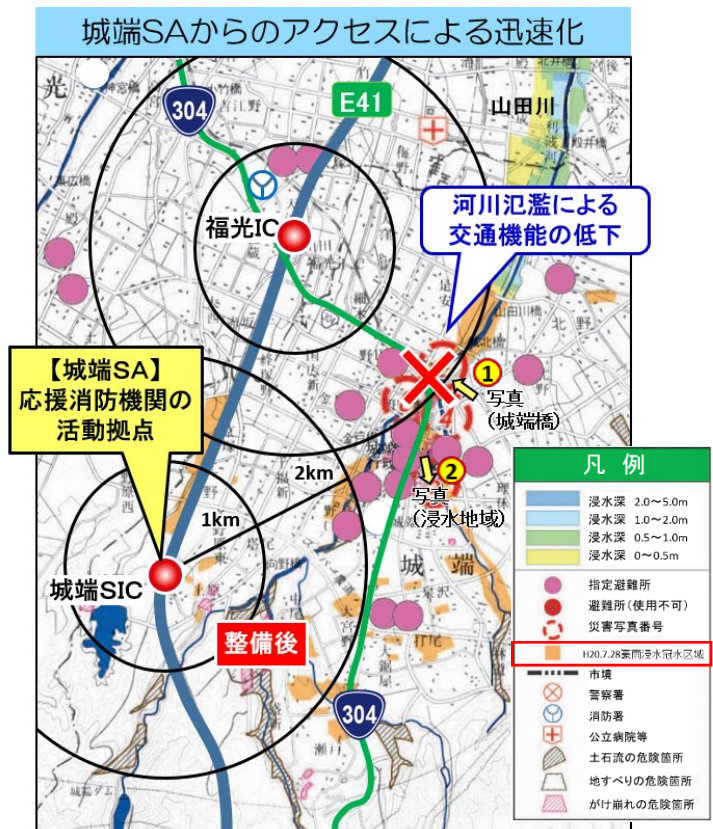
城端スマート IC の整備により、愛知・長野方面からのアクセス性や五箇山集落との連携が向上することにより、新たな観光ルートが形成され、観光客の増加が期待。



出典：国土地理院 に加筆

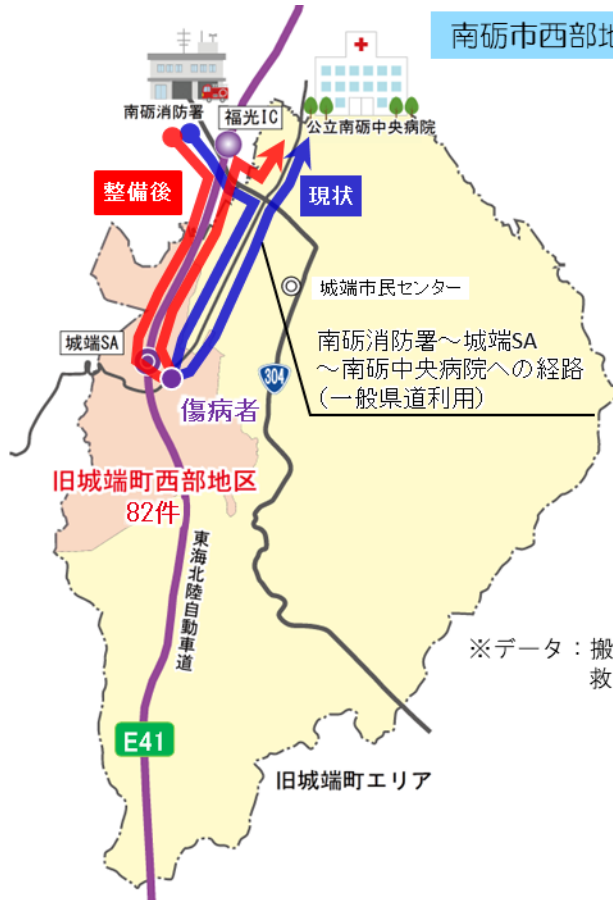
○地域における防災力の強化

南砺市地域防災計画で「応援消防機関の活動拠点」に位置づけられた城端 SA が一般道と接続することにより、城端市街地へのアクセス性が向上し、城端 SA を拠点とする救援活動・物資輸送の効率化が期待。



○救急活動の迅速化

城端スマート IC の整備により、医療機関への速達性が向上し、傷病者への応急処置の迅速化や死亡率改善が期待できる。



南砺市西部地区における救急搬送経路と搬送時間の変化

【現状（一般道経由）】

南砺消防署 ⇒ 城端SA : 8分
 城端SA ⇒ 南砺中央病院 : 9分

南砺消防署 ⇒ 南砺中央病院 : 17分

【整備後】

南砺消防署 ⇒ 城端SA : 4分 (-4分)
 城端SA ⇒ 南砺中央病院 : 7分 (-2分)

南砺消防署 ⇒ 南砺中央病院 : 11分 (-6分)

**消防署→城端SA→中央病院
 17分→11分(6分短縮)**

※データ：搬送時間 H27全国道路・街路交通情勢調査混雑時旅行速度
 救急搬送件数 (H26～H30) 砺波地域消防組合南砺消防署